

< 蒼国来栄吉君の冤罪を正すために署名のお願い >

平成22年5月に始まった「大相撲野球賭博事件」の捜査上において判明した「大相撲八百長問題」が報道され、関係機関によって調査が実施されています。当初、野球賭博に関わった力士の捜査から押収された携帯電話に残された通信記録から数人の力士による八百長問題が発覚し、直接深く関わった3人の力士が事実と認めたために個人的な問題から大きく大相撲全体の問題に広がったのでした。

特別調査委員会が立ち上がり第三者機関として公正公明な立場から調査を進めていると報道されてきました。そして去る4月11日、日本相撲協会は、八百長に関わったとして、蒼国来に引退勧告を出しました。

しかし、一切事実無根のことであり、蒼国来が引退届を出さなかった為、同月14日に解雇処分を言い渡されました。

調査委員会が判断とした理由や証拠は明らかにされていません。本人の蒼国来は「自分はやっていない」と明確に関与を否定しています。

そもそも蒼国来を知る者なら、あの真面目で稽古一途な蒼国来が八百長などする必要もなく、誰よりも強い正義感を持つ彼が、唾棄すべき八百長などするわけがない！と断言できます。

ずさんな調査では、我々は全く納得できません。確たる証拠が存在するのであれば、それを呈示するべきでしょう。今回の特別調査委員会の認定および日本相撲協会よりの解雇処分は、前途有望な青年の経歴を汚し、今後の彼の人生を閉ざすものです。冤罪ともいえる今回の解雇処分に対し、我々は断固抗議の声をあげ、ここにご賛同いただける方々の署名を集め、日本相撲協会、同特別調査委員会、および管轄の文部科学省に提出したいと考えています。

皆様、本主旨をご理解いただき、本署名活動にご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成23年5月

蒼国来栄吉君の冤罪を正す会

<個人情報取り扱いについて>

この署名により頂く個人情報は、この署名を、日本相撲協会、同特別調査委員会、文部科学省など関係先に提出するためだけに使用し、それ以外の目的のためには一切使用しません。

*私達は大相撲八百長問題に関するずさんな調査による蒼国来栄吉君への不当解雇を断固として認めません。

一日も早くこの冤罪をはらし、力士として土俵に戻れることを願い、ここに署名を致します。

氏名	住所
	1
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9
	10

署名グループ名
